鎌ケ谷市　事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	所管課	主要施策対象	うち多額の経費対象	①事務事業の概要 ②課題（目的に対する現状など）	25年度決算額［千円］	26年度決算額［千円］	総合評価	①評価の理由 ②平成27年度に取組む改革・改善内容	27年度予算額［千円］
1	一般	7	1	2	332魅力ある商業の育成	商工業振興に要する経費	商工振興課	○		①商工業振興補助金　商工会が行う経営改善普及事業や各商店会が設置している街路灯など共同施設の設置、イベント実施など共同事業に対して、市は補助金交付基準により補助する。 ②電気代の上昇などにより、各商店会で保有する共同施設（街路灯）の維持管理が困難となってきている。	24,802	21,956	6精査・検証	①補助金交付基準の精査・検証を行い、商工会や商店会の育成及び活性化を図っていくため。 ②街路灯の維持管理に係る費用負担を軽減するため、各商店会に対し街路灯のLED化を推進する。	31,954
2	一般	7	1	4	332魅力ある商業の育成	観光振興に要する経費	商工振興課			①商工業振興補助金　鎌ケ谷市ふるさと産品協会が行うふるさと産品の育成、普及、宣伝及び販売促進事業等に係る経費に対し、市は補助金交付基準により補助する。 ②ふるさと産品の登録数について増加させる必要がある。	1,533	277	7拡充	①鎌ケ谷市の魅力を発信するツールとして、ふるさと産品の育成、普及、宣伝する必要があるため。 ②市が関係するイベント等でふるさと産品のPRを行う。	275
3	一般	7	1	4	332魅力ある商業の育成	観光ビジョン推進事業	商工振興課	○	○	①平成25年度に策定された、鎌ケ谷市観光ビジョンに沿った観光振興策による、まちの活性化を図る。 ②市民と協働による観光振興策の推進が重要となるが、そういった体制整備や市民や事業者等の横の繋がりが稀薄である。	2,619	2,140	7拡充	①各施策を実施するにあたり、より具体的な実施計画を策定する必要があるため。 ②タウンミーティング等のリーディングプロジェクトを通じて市民の観光意識の醸成を図る。	21,694